

学校だより 明るく 元気に たくましく

広島市立広島特別支援学校

校長 中尾 秀行

TEL 082-250-7101

FAX 082-250-7102

平成27年1月29日発行

E-mail : yougo-s@e.city.hiroshima.jp

ホームページ : <http://www.hiroshimayogo.edu.city.hiroshima.jp/>

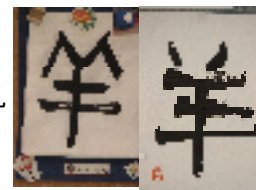


ヒツジの
つゆ
を書きま
した。

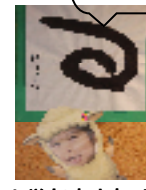
□ はじめに

新年を迎え、皆様には益々御健勝のことと存じます。今年の干支は「未」です。「羊」はひつじを正面から見たときの角上半身を表した形です。後ろ足までの全体を表した形が、「美」で成熟したひつじの美しさを表しているそうです。また、毛はウールとして、肉や乳は食用にされ、「羊+食」を合わせて「養」の字ができていくように貴重な栄養食として古くから家畜として大切にされてきました。また、「羊」は群れをなして行動するため、安泰や平和をもたらす縁起物とされています。その一方で「群羊を駆りて猛虎を攻む」ということわざにあるように、たとえ力が弱くても力を合わせれば猛虎も倒す強い力を発揮できるという意味でも「羊」は使われています。

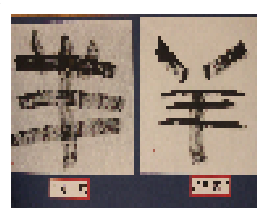
本年も学校教育目標「児童生徒の自立と社会参加を目指し、一人一人の力を伸ばして、主体性をもって豊かに生きる人間を育てる」の実現に向け、「明るく 元気に たくましい子ども」を育てるために、また、今年11月に行う全国学校体育研究大会（広島大会）の公開授業研究会が充実したものになるよう、教職員一同力を合わせ、決意新たに精一杯の努力をしてみたいです。御家庭の皆様、地域の皆様、本校にかかわってくださる多くの皆様、何とぞ、本年も引き続き御理解、御協力を賜りますようお願い申し上げます。



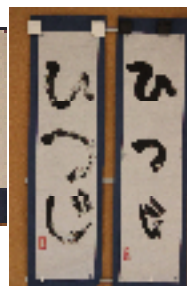
中学部書き初め



小学部書き初め



高等部書き初め



□ 作品展・舞台発表等

12月28日（日）に第10回「マーガレットコンサート」が行われ、本校からは15名の生徒と保護者、教職員が参加し、広島交響楽団の演奏をバックに素晴らしい合唱を披露しました。今年是被爆70周年を迎え、広く世界に平和を発信していくイベントの一つとして7月に計画されています。より多くの児童生徒の皆さんの参加を願っています。

1月7日（水）から11日（日）まで市立高等学校総合文化祭、1月22日（木）から24日（土）まで「僕らのアトリエ in アステール」が開催され、本校児童生徒の日頃の学習の成果を、作品を通して多くの方々に見ていただきました。

1月23日（金）には、この展示会では初めて、他の作業所とともに職業コース2、3年生の生徒7名がパン販売を行いました。新作の抹茶クリームパンを含めて8種類のパンを販売しました。笑顔いっぱいの接客で、売れ行きも大変好調でした。

また、市立高等学校総合文化祭では、高等部職業コースの生徒が、ステージ発表の部で合唱を披露しました。「ふるさと」と「青葉の歌」という曲を、心と歌声を一つにして仲間とともに堂々と歌い上げ、会場から惜しみない大きな拍手とスタンディングオベーション（観客による最大の賛辞で観客が立ち上がって拍手を贈ること）を湧き起こしました。終演後は達成感にあふれる生徒のまぶしい笑顔がはじけていました。

作品や歌声を通して大きな感動を与えてくれた本校の児童生徒を、心から誇らしく思いました。



広響の演奏に合わせて歌声を一つに



「届け、心のハーモニー」（瀬戸内合唱団）

中学部・高等部の展示

「僕らのアトリエ in アステール」

小学部の展示



中国新聞でも紹介された
小5「キャンプファイヤー」



様々なところで販売してきた経験が生きています

□ 生徒会選挙

生徒会長に2名、副会長に2名の生徒が立候補して生徒会選挙行われました。1月8日（木）に投票が行われ、生徒会長には高等部2年2組大鴻尚樹君が、副会長には高等部1年1組の青木沙織さんが選ばれ、9日（金）の学部集会で委任状が手渡されました。大鴻君は『みんなのことを考えて行動できるように自分を変えたい!』という思いで立候補したと聞きました。素晴らしいと思います。自分を高め、そして目標である「楽しくて笑顔で仲良くできる学校」「明るい挨拶のあふれる学校」を目指して良きリーダーとして頑張ってください。期待しています。

選挙管理委員が見守る中、一票を投じる生徒



□ **全国学校給食週間**

26日(月)の給食風景

1月24日(土)から1月30日(金)まで全国学校給食週間です。毎日、給食をおいしく楽しく食べられることに感謝し、給食や食べ物の大切さについて考える週です。本校では、例年2週間実施し、今年は19日(月)から給食週間を開始して給食ビデオを視聴したり食に関する掲示物や作品を制作して給食調理室や2階廊下に掲示したりする取組を行いました。

26日(月)は給食が始まった明治22年に食べられていたおにぎりと鮭の塩焼き、食べ物の少なかった昭和20年頃に食べられていたすいとんがメニューで、給食に感謝しながらおいしくいただきました。また、20日(火)は栄養教諭配置校学校訪問、26日(月)は食に関する指導に係る栄養教諭研修で、広島市教育委員会健康教育課 西尾佳代子主任指導主事、市内から4名の栄養教諭を招き、本校の河村裕子栄養教諭が授業を行いました。生徒は食べ物の働きや健康な体をつくるための食事の取り方など、食への関心をより一層深めることができました。

河村栄養教諭の授業



□ **平成25・26年度生きる力をはぐくむ歯・口の健康づくり研究発表会**

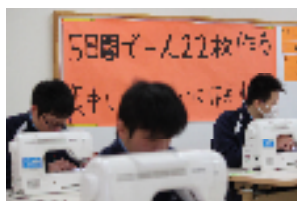
1月21日(水)に平成25年度から2年間取り組んできた、生きる力をはぐくむ歯・口の健康づくりの研究発表会を、広島県高等学校保健会広島中地区支部合同研修会を兼ねて行いました。小学校、中学校、高等学校、特別支援学校から56名の先生方と来賓5名を招いて、本校保健指導主事が2年間の取組を発表しました。取組の柱であるオーダーメイドの口腔清掃法の作成にかかわっていただいている広島大学病院障害者歯科診療科長 岡田貢先生とイースト歯科クリニック院長で本校学校歯科医 上田裕次先生から講評をいただきました。広島県教育委員会豊かな心育成課 寺村路代指導主事、広島市教育委員会健康教育課 山根由加理指導主事からも、ビデオや歯磨きカレンダー、歯みがきソング等で歯磨きへの関心を高め、学校と家庭と医療機関が連携して取り組んできたことに高い評価をいただきました。2年間の取組が一区切りとなりますが、これで終わりではなく、2年間の成果と課題を今後の口腔ケアに生かし、自ら進んで歯・口の健康づくりに取り組み、むし歯及び歯周病児童生徒「0(=パーフェクト)」を引き続き目指していきたいと思えます。



研修会で発達障害のある生徒への対応について講演するわかば療育園園長 河野政樹先生

□ **高等部第1学年(普通科)校内実習**

1月26日(月)から1月30日(金)に高等部第1学年普通科は校内実習を行います。校内実習は、学校を職場に見立てて、通常行っている作業学習とは違う作業を、5日間連続で行います。進路学習で「自分を知らう」をテーマに自分の適性について考え、「仕事見本市」や「職場見学」、「先輩から学ぶ」などの学習を通して卒業後の生活や仕事について学習してきました。作業学習やキャリア学習を中心に「働く意義や喜び」「ルールやマナー」を身に付けてきました。その成果をこの校内実習で発揮するとともに課題を明確にして、高等部第2学年での職場体験実習につなげていきます。生徒は少し緊張しながらも真剣な表情で主体的に「仕事」に取り組んでいました。その姿に1年間の確かな成長を見ることができました。



縫製グループ



かきの殻通しグループ



清掃グループ



軽作業グループ



しいたけの菌打ちグループ

□ **お知らせ**

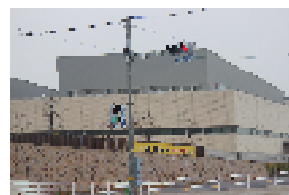
○ 「インフルエンザ警報」の発令中です。

広島県は平成27年1月7日、県内に2年ぶりに「インフルエンザ警報」を発令しました。本校でも、罹患している児童生徒や教職員が増えています。流行の拡大防止のため、御家庭でも次の点に注意してください。

- ◎ 「流水と石けんでこまめに手洗いをしましょう」
- ◎ 「マスクを着用し、感染防止と感染拡大を防ぎましょう」
- ◎ 「部屋の換気と加湿(湿度50~60%)を心掛けましょう」
- ◎ 「インフルエンザが疑われる場合は、早めに医療機関を受診しましょう」
- ◎ 「罹患した場合、”発症後5日間、かつ、解熱後2日間”が回復の目安です」

○ 1月26日(月)に既に設置が完了していた学校前の交差点信号機が作動を開始しました。児童生徒の安全確保に大きな効果が期待されます。学校でも交通安全指導を行っていきます。

○ 高等部入学者選考に伴い、2月3日(火)は全校臨時休業日、2月4日(水)は高等部のみ臨時休業日です。また、2月18日(水)は全校11:30下校(小・中学部の入学調査のため)となっています。御確認ください。



■ **1月に御来校いただいた方々**

(1月の学校だより掲載分は除く)

御来校ありがとうございました。

日付	団体名	人数
15日(木)	市小研特別支援教育部会(教科)様	236名
20日(火)	広島大学医学部口腔健康学科学生様	16名
22日(木)	広島大学医学部保健学科作業療法学専攻学生様	4名